

2017/09/29

近藤研究室 16646140 吉田 大峰

## 修士中間報告

### 深度センサを用いた運動機能定量化システムの検討

#### 1 研究の背景と目的

#### 2 小脳疾患の症候

#### 3 追跡課題によるマニピュランダムを用いた定量化システム

#### 4 修士論文構成案

以下に修士論文文章構成案を示す.

##### 第一章 序論

###### 1-1 背景と目的

###### 1-2 論文構成

##### 第二章 理論

###### 2-1 運動機能定量化システム

###### 2-2 小脳疾患患者およびジストニア患者

###### 2-3 Kinect v2

##### 第三章 本システム

###### 3-1 システム構成および実験環境

###### 3-2 評価方法

##### 第四章 実験

##### 第五章 実験結果

##### 第六章 考察

##### 第七章 まとめ

###### 7-1 まとめ

###### 7-2 今後の展望

##### 謝辞

##### 参考文献

## 参考文献

- [1] Schmitz-Hubsch T, du Montcel ST, Baliko L, et al: Scale for the assessment and rating of ataxia: development of a new clinical scale. Neurology 66: 1717-1720, 2006.